



久留米大学 
KURUME UNIV. SYOUKEI DOSOKAI SOKUHO

商経同窓会速報

発行所
〒839-8502 久留米市御井町1635
久留米大学商経同窓会
広報委員会
TEL 0942-44-2432
FAX 0942-44-3846

久留米大学商経同窓会速報No.38

平成23年7月15日発行

新会長挨拶



親睦第一の楽しい同窓会を

久留米大学商経同窓会

会長 **大木 武彦**
(昭42年商14回卒)

この度、新会長に選任されました昭和42年卒の大木武彦でございます。もとより浅学菲才の身でありますので、この大役には身の引き締まる思いであります。同窓諸兄姉におかれましては、どうかよろしくご指導、ご協力をお願い申し上げます。

私の商経同窓会との関わりは、まだ医商合同同窓会時代の昭和52年の商学部久留米支部結成時からですので、もう34年になります。また、昭和62年からは石橋会長、平塚会長、馬場会長、宮原会長のもと、本部幹事を務めてまいりました。その間、各種委員長、久留米支部長、法人評議員などをやらせて頂きました。

さて、今後の商経同窓会の運営につきましては、自然体で、何より親睦第一の楽しいものでありたいと願っています。併せて他学部同窓会とも連携し、大学の発展に寄与してまいりたいと思っています。ところで、商経同窓会は27,400名の卒業生を有する一大組織でもありますので、一定の「情報の共有」と「同一認識・同一行動」もまた大切になってくるのではないかと考えます。従いまして皆様におかれましては、各地支部会への積極的

な参加や商経同窓会報の閲読、また商経同窓会ホームページの閲覧をお願いしたいと思います。特に同窓会ホームページの閲覧や掲示板への双方向の書き込みは、これからの同窓会活動でますます避けて通れない時代の要請だと考えられます。同窓諸兄姉におかれましても出来るだけ久留米大学ホームページへのアクセスをお願いいたします。

ところで、4月には統一地方選挙が行われ、近隣の県議選、市議・町議選に14名の商経同窓生が当選されました。このことは私達同窓生としても喜ばしいことであります。議員各位には、ぜひ地方の発展のために尽力されることをお願いするとともに、同窓会や久留米大学の隆盛の為にも今後のご活躍を期待したいと思います。

最後になりましたが、今回の役員改選では会長、副会長の三役が3名とも新人となり、幹事も12名が交代しました。私達商経同窓会もチェンジが必要という会員諸兄姉の意思が反映されたものと思います。私も会長として、伝統ある商経同窓会と久留米大学の生々発展のために微力を尽くすことを申し上げ会長就任の挨拶と致します。

平成23年度代議員会・定期総会を開催



会長挨拶 (要旨) 宮原 岩政

私は6年前、会長にお選びいただき、6年間及ばずながら微力を尽くして参りました。しかしながら、意に沿うようなことが出来ずに深く反省しております。この後、役員改選がございますが、私は立候補せず、皆様方と一緒に一会員として更なる同窓会の発展に尽くしたいと思っております。本当に皆様方の長年のご支援ご協力で御礼申し上げます。今後も更に御厚誼をいただきますようお願い申し上げます。

お陰様で、私は4月1日から皆様方のお力添えで、法人の一人として久留米大学の発展に微力を捧げることになりました。これも皆様方の地域に於ける活躍と久留米大学への思いの賜物だと思っております。

本日はこの後、役員が改選されます。役員になっていただく方は会長さんを中心として更に充実した同窓会運営をしていただきますようお願いいたします。本日はお忙しい中、山田経済学部長にもご出席いただきました。私も法人の一人として先生方と関係をとって御井学舎発展のために頑張っております。

久留米大学商経同窓会平成23年度代議員会・定期総会は4月23日(土)午前10時30分より学生会館3階ミーティングルームで開催されました。

- 出席者108名で開会し、溝口議長により、
- 第1号議案 久留米大学商経同窓会幹事選出細則改正の件
 - 第2号議案 平成22年度事業報告の件
 - 第3号議案 平成22年度収支決算報告並びに監査報告承認の件
 - 第4号議案 平成23年度事業計画案承認の件
 - 第5号議案 平成23年度予算案承認の件
- の議案が進められ、いずれも可決承認されました。
- 続いて
- 第6号議案 役員改選について

の議案が進められ、堺選挙管理委員長より会長、幹事、監事、副議長については定数立候補となったため、立候補者を当選人と決定すること、副会長については2名定数のところ、3名立候補のため選挙を行うことが説明されました。

立候補者演説の後、投票が行われた結果、副会長には島田征児氏と江頭義人氏が当選決定しました。

大木武彦新会長所信表明

このたび計らずも会長をお引き受けすることになり、身の引き締まる思いです。皆様のお力をお借りして責任を果たして参ります。同窓会は親睦第一で楽しくしなければならないと考えます。

差し当たり手掛けるのは第1に繁雑になった規約の作り変え、2番目に以前から要望のあった関西支部の立上げ、それから女性会員の組織化、そして財政基盤の強化(終身会費、年会費の払込促進)です。

これからは各地の支部会に参加させていただくこととなりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

宮原岩政前会長退任挨拶

6年間、任期を全うさせていただきました。今後、更に同窓会は私達の目的である大学発展に寄与して頂きたいと思っております。大学を取り巻く厳しい状況の中、法人役員として、皆様と共に同窓会の充実は勿論ですが、母校久留米大学発展のため微力を捧げて参ります。どうぞこれからもご指導ご鞭撻を賜りますとともに、皆様方のご活躍、同窓会の充実を心より祈念いたします。

～3名の立候補者から2名が選出される～

代議員会場において副会長選出の選挙が行われた。

幹事・代議員総数103名の投票結果は以下のとおりで、江頭氏と島田氏が選出された。



開票作業をする選管スタッフ

江頭義人 (14回) 94票 中矢 巧 (16回) 32票
島田征児 (11回) 78票 白票 1票

商経同窓会新役員氏名 (卒業：年・学部・回次)

職名	氏名	卒業	支部	職名	氏名	卒業	支部	職名	氏名	卒業	支部
顧問	赤司 昌生	昭32 商 4	久留米	幹事	太田 一宏	昭41 商13	北九州	幹事	木下 一弥	昭51 商23	久留米
顧問	杉村 典正	昭34 商 6	福岡	幹事	塚原 勝美	昭41 商13	佐賀県	幹事	姫野 昭彦	昭51 商23	筑邦銀行
顧問	宮原 岩政	昭39 商11	佐賀県	幹事	清部 利勝	昭41 商13	福岡	幹事	矢野 則行	昭53 商25	日田
会長	大木 武彦	昭42 商14	久留米	幹事	国武 勝征	昭42 商14	久留米	幹事	大津 秀明	昭55 商27	久留米市役所
副会長	島田 征児	昭39 商11	福岡	幹事	高浪 孝一	昭42 商14	久留米	幹事	原 万一郎	昭60 商32	福岡
副会長	江頭 義人	昭42 商14	久留米	幹事	原口 彰	昭42 商14	久留米	幹事	甲斐 聡	平12 経 3	学内
幹事	大石 哲郎	昭33 商 5	佐賀県	幹事	榎原 周治	昭44 商16	関門	幹事	久保田一喜	平12 経 3	久留米
幹事	志岐 弘嘉	昭33 商 5	福岡県南	幹事	中村 輝幸	昭44 商16	久留米	幹事	白江 淳	平14 経 5	久留米
幹事	藤吉 嘉明	昭33 商 5	鳥栖・三養基	幹事	橋本 良一	昭44 商16	関門	幹事	白坂 良太	平14 経 5	学内
幹事	富安 収	昭36 商 8	久留米	幹事	武宮 雅治	昭47 商19	久留米	監事	江頭 照輝	昭33 商 5	久留米
幹事	中橋 肇	昭37 商 9	佐賀県	幹事	朝久 岩生	昭48 商20	福岡	監事	吉村 暢充	昭58 商30	久留米
幹事	上床 一幸	昭39 商11	福岡	幹事	平川 猛展	昭48 商20	福岡	議長	荒川 高良	昭34 商 6	久留米

計 36名

商学部、これからの10年

商学部長 杉本 英二



2011年度の商学部長を務めることになりました。どうぞよろしくお願ひ致します。

昨年は、商学部創立60周年の記念の年でしたが、この数年の間に、植田先生、西土先生、石内先生という古くからの先生方がご退職なされて、

時の経過の重さを感じさせてくれます。私たち現在の教員は、これらの諸先生がご苦勞されて育てた商学部を受け継ぎ、これからの10年に向かって新しい時代へと研鑽を積んでいく所存です。

さて、商学部の今後の方向をご説明したいのですが、それには今回の学部長交代を望んだ多数の商学部教員の思い、あるいは考えをご紹介することがキーであろうと考え、主な3点に絞ってご説

明致します。

(1) 商学部は先輩学部として商学部の独自性をあまりにも強調し過ぎて、他学部・他の組織との間に多くの軋轢を生んでしまったことを反省すべきでないか。そして学内での協調も重視すべきでないか。(2) 「学問の自由」は憲法上の保障であることから、学問に専念する大学教員の教育研究について大きな裁量権が保障されている事を確認し、教員の個性と人権が尊重されるべきである。

(3) 学部長に権限を集中し強引に決定するのではなくて、みんなが関わり合いながら学部をオープンに運営したい。

商学部教員のこのような価値観の転換は、商学部のこれからの10年の礎石として継続されるものと考えております。こうしたことの具体的な取り組みにより、商学部は学内での信頼を再び得ることができるであろうし、教育研究の活性化が教育にも好ましい結果をもたらすことになると思っております。同窓会のみならず方には、今後とも寛容の精神で商学部を見守り下さいませようお願ひ致します。

就任挨拶

経済学部長 山田 和敏



商経同窓会の皆様、初めまして。私は、本年4月より経済学部長に就任いたしました。平成5年に商学部へ赴任し、平成6年の経済学部創設と同時に計量経済学担当者として新学部へ異動し、今日に至っております。生まれも育ちも佐賀市北部の背振山麓で、今

でも生まれ故郷で生活しております。つまり、根っからの田舎者です。趣味は健康増進と食費の補填を目的に、ここ十数年家庭菜園を楽しんでおります。性格が“気の利かない、のんびり屋”ですので、いろいろとご迷惑をお掛けすることと思っておりますが、宜しく御指導御鞭撻の程、宜しくお願ひ申し上げます。

さて、経済学部は4月に第18回の新入生を迎えることができ、もう直ぐ20年目の節目に到達いたします。人而言えば、後数年で成人式を迎えるわけですね。少子化の影響で受験者数は減少傾向にあります。幸いこれまで入学定員を割ること無く、実質競争倍率2倍を維持しております。また、教育・研究体制も従来の伝統的な経済学部の科目の他に、実践重視の教育科目を増やし、地域密着型の教育・研究体制も整いつつあります。しかし、社会の変化に伴い絶えず大学・学部へ求められるニーズも変化しており、経済学部もそれに応じて変化しながら社会に役に立つ組織として成人式を迎えることができるよう成長していきたいと望んでおります。その際の大きな力の一つが、同窓生皆様および同窓会組織の強力な御支援であります。大学の宣伝にしても、卒業生の就職にしても、同窓会抜きで考えることはできません。これまでの御支援に感謝するとともに、今後とも以上のような御支援を賜りますよう、お願ひ申し上げます。



平成23年度事業計画



- 総務委員会**.....委員長 武宮 雅治
- (1) 同窓子女の母校受験を引き続き支援するための奨学金制度の浸透をはかります。
 - (2) 家計急変の4年生後期分学納金困難者(学部長推薦)に対し、同窓会学納金援助基金制度の浸透をはかります。
 - (3) 学生のクラブ活動、ボランティア活動、国際交流に対する支援を行います。
 - (4) 同窓会館を利用して、同窓生の交流をはかります。

財務委員会.....委員長 姫野 昭彦

本年度においても、引き続き各委員の協力を得て会費の徴収増加に努め、特に終身会費(現在加入者1,552名)については、会長をリーダーとして協力に推進し、同窓会活動の促進を図れるようにしていきたいと思ひます。

- 組織委員会**.....委員長 大石 哲郎
- (1) 新支部構築としては現在、大分県北支部があるが休眠状態であり、大分県支部として新たに構築できるよう進めたい。
 - (2) 支部活動に於いて、名簿の必要性を強く求められているので、名簿委員の方を中心に、どのようにしたら良いか結論を出したい。
 - (3) 休眠支部に対しては、継続できるのか、又、どの様な扱いにするか、今期中に結論を出したい。

- 広報委員会 (HP委員会)**.....委員長 上床 一幸
- (1) OBの近況報告を現行の2名から4名(投稿次第ではそれ以上)に増やす。
 - (2) 現役学生のクラブやサークル活動の様子を新しく掲載していきたい。
 - (3) 掲示板の利用を特定の支部や人物に限らずに、より多くの支部やOB同士の連絡網として活用していただくように訴求していきたい。

規則委員会.....委員長 高浪 孝一

同窓会活動において、現状にそぐわない規約等について引き続き検討を行い、実状に即した運用しやすいものにしていきたいと思ひます。

なお、規約等について、お気づきの点があれば事務局にお申し出ください。必要に応じ、委員会で検討を進めていきたいと思ひます。

名簿委員会.....委員長 中橋 肇

同窓会名簿は個人情報保護法により、取り止めております。但し、名簿の管理・閲覧は同窓会事務局で行っておりますので、お問合せください。

また、皆様の住所等の変更がございましたら、事務局まで必ずお知らせください。最新のデータ収集を行い、会員皆様のお役に立つようにしております。

委員会構成

委員会	委員長	副委員長	委員		
総務委員会	武宮 雅治	矢野 則行	塚原 勝美	橋本 良一	久保田一喜
財務委員会	姫野 昭彦	国武 勝征	志岐 弘嘉	清部 利勝	白江 淳
組織委員会	大石 哲郎	原口 彰	藤吉 嘉明	大津 秀明	原 万一郎
広報委員会	上床 一幸	中村 輝幸	富安 收	朝久 岩生	
規則委員会	高浪 孝一	白坂 良太	太田 一宏	木下 一弥	
名簿委員会	中橋 肇	平川 猛展	榊原 周治	甲斐 聡	
役員等推薦委員会	島田 征児	中橋 肇	富安 收	大石 哲郎	高浪 孝一
援助基金委員会	江頭 義人	武宮 雅治	姫野 昭彦	上床 一幸	平川 猛展

平成23年度支部会開催予定 (お近くの支部会へご参加下さい)

支部名	開催日	場所	支部長
長崎	平成23年10月15日(土)	ホテルニュー長崎	後藤 正
嘉飯	平成23年10月23日(日)	パドドゥ・ル・コトブキ	永光 皓司
東京	平成23年11月12日(土)	がんど銀座一丁目店	川村 文彦
北九州	平成24年1月21日(土)	リーガロイヤルホテル小倉	伊藤 豊仁
佐賀県	平成24年3月3日(土)	グランテはがくれ	中橋 肇

久留米支部ゴルフ大会

4月15日八女上陽ゴルフ倶楽部で行いました。参加13名の中、優勝は野口勝氏(14回)、準優勝は辻改治氏(16回)、第3位福山泰幸氏(13回)。次の秋大会は久留米、福岡県南との支部対抗戦の予定です。ご参加下さい。



第50回久留米OB会が開催されました。

5月30日、浮羽ゴルフクラブにおいて、記念すべき第50回ゴルフコンペでしたが、前日の台風2号の余波で大荒れの天候のためか、参加人員が12名3組と少なかったことが残念でした。優勝は佐々木 雄三氏(12回生)でした。おめでとうございます。次回は10月頃を予定しています。



被災地へ義援金622,485円を贈る！ 久留米大学商経同窓会

5月16日、大木会長は商経同窓会代表として西日本新聞久留米総局を通して被災地義援金を贈りました。

先に拠出した同会久留米支部100,000円を併せて計622,485円を被災地のために役立てて欲しいと願いを込めて贈りました。



会費納入のお願い

終身会費、年会費のいずれかを選択の上、同窓会費の納入をお願いいたします。

終身会費 15,000円(1回限り)
年会費 3,000円(毎年)
振込先 郵便振替口座
01700-7-29407
加入者名 久留米大学商経同窓会

編集後記

- 節電対策はこまめにスイッチを切ったりコンセントを抜くのも大切だが先ずはブレーカーの契約アンペアを一段落とすることが肝要だ。
- 未曾有の大災害に見えてくる「至れり尽くせりの時代」に警鐘。
- 未だ先が見えない原発、政局の収束。いずれ歴史が語る政治屋どもの後味の悪い夢の跡。(上床)